

KANAGAWA UNIVERSITY of HUMAN SERVICES

ひとを想うあなたを、
待っているひとがいる



公立大学法人

神奈川県立保健福祉大学

Kanagawa University of Human Services

進路に正解はない。 でも、この道でよかったと 思っている。

大学のミッションである「ヒューマンサービス」に興味をもった

ひとのためになる仕事に就きたいと思いホームページでいろいろ調べていた時、目に留まったのが本学の「ヒューマンサービス」という考え方でした。正直、その考え方をちゃんと理解したわけではありませんが、何か新しいことに挑戦できる可能性を感じました。

真面目な生徒が多く、 切磋琢磨し合えると思った



国家資格を取得したかったこと、福祉関連の機関で働きたいと思い受験しました。入学して実感したのは、学問を深めたいと思っている人が多いということ。ちょっと真面目過ぎかと思いますが(笑)、自分の性格や目標に合っている大学だと感じます。

国家試験にとっても強い大学です

私が注目したのは、国家資格取得の合格率の高さでした。保健・医療・福祉の道に進むためには、国家資格は不可欠ですから。少人数制ならではのフォロー体制や県立大学ならではのネットワークが、全国トップレベルの合格率に寄与していると思います。

スマートな校舎も 自慢の一つです

公立大学だから校舎も地味かと思っていたのですが、大屋根の下に設けられた「交流プラザ」など、近代的な施設にびっくりしました。屋上庭園もある緑豊かな環境で、充実したキャンパスライフを過ごしています。



地域密着型の大学である ことに魅力を感じた

入学する前から、地域社会との繋がりを大切にしているところに魅力を感じていました。「うみかぜ祭」などのイベントを通して、地域の幅広い年齢層の方々に関われることを毎年楽しみにしています。



先輩たちが優しく
接してくれた
オープンキャンパス



オープンキャンパスへ行った時、先輩たちが主体となって受験生に情報サポートなどをしてくれていて、とても良い印象を受けました。こんな雰囲気の大学なら、安心して授業を受けられると思いました。

実習先でも心強かった、先輩たちの存在

神奈川県内のどこの実習先に行っても、“県大生”の存在がありました。社会貢献をされている先輩たちの実際の姿にふれたことが、とても励みになりました。役に立つ方法を実際の現場で学べる、本校はそんな大学です。



のびのびとした 周囲の環境が大好きです

馴染みのない皆さんもいると思いますが、本学がある横須賀は日本とアメリカの文化が融合したエキゾチックな街。私のお気に入りスポットは、猿島が目の前に迫り、浦賀水道を航行する船舶を一望できる「うみかぜ公園」です。

教育の質が高い上に、
学費の負担が
少ないことが魅力

私が本学を選んだ理由の一つは、県立大学ならではの学費の負担の少なさです。私立大学と比べると学費を抑えられ、県内在住の私は、入学金が半額でした。少人数制の授業や国家試験合格率の高さとあわせて考えたとき、ここで学びたいと感じました。

学生9人に対し教員1人の少人数制だから、密度の濃い授業を受けられるのではと受験しました。自分がわからない課題に直面した時も、先生に遠慮なく質問できます。アットホームな教育体制を、日々、実感しています。



学生と先生の
距離が近く
アットホームです

面接試験の際に先生方が私の話を熱心に聞いてくださり、安心して想いを伝えることができました。学力だけでなく面接を通して、それぞれの人柄や考え方を尊重しているところが素敵だなと思いました。

人をとても尊重してくれる 大学です



保健・医療・福祉の枠を超えて、 広く、深く、ひとを知る学びを。

多職種連携力を磨きながら、
各専門職のリーダーを育てる独自のカリキュラム。

看護、栄養、社会福祉、リハビリテーションの学科で専門知識を習得するとともに、
他学科の学生とともに学ぶ講義を通して、ほかの職種と協働・連携できる力を身につけます。

多職種 連携力

保健

医療

福祉

社会変化を先取りした、
ヒューマンサービス×イノベーション

現場の活きた声

仕 事の中で大切にしているのは、在学時に学んだ「主語は地域住民だ」という考え方。地域で困っている人々の声にならない声を丁寧に聞き、その人が本当に必要としているサービスにつながる支援を心がけています。

私 の職場は、学生時代に実習に行った施設。先輩が築いてくれたネットワークが仕事にも役立っています。例えば、施設利用者が入院する際、入院先に先輩がいてくれるのはとても心強いです。

多 職種連携の授業を受けることで、「この場合は管理栄養士さんに相談だ」とか、「ここはリハビリ専門職の出番だ」とか、いざという時に誰に何を頼めばいいかを的確に判断することができます。

看護学科

一人ひとりを想い、寄り添うケアを

看護の現場で求められるのは、自分で考えて自発的に行動する力です。そんな力を磨くために本学科では、1年次から問題解決型学習(PBL)を導入。科学的根拠に基づいて考え判断する力を養うとともに、的確な看護実践力を習得していきます。

主な学習内容

- 問題に基づく学習法(PBL)
- 成人看護学
- 在宅看護学
- 高齢者看護学
- 終末期看護論

栄養学科

人間栄養学に基づいた、実践力と専門性を磨く

栄養状態を整えることは、健康維持や疾病予防などに役立つだけでなく、その人らしいライフステージを支える上でとても大切です。本学科では、「生命科学」を基礎に、人と栄養、健康、病気や障がいとの深いかかわりを探究する「人間栄養学」の視点を重視しています。臨地実習の時間数やプログラムの充実度は日本トップクラス。「実践力のある管理栄養士」を目指します。

主な学習内容

- 基礎栄養学
- 応用栄養学
- 臨床栄養学
- 公衆栄養学
- 給食経営管理論
- 栄養教育論

社会福祉学科

だれひとり取り残されることのない社会へ

人々の生活の基盤を支える「社会福祉」について深く学ぶ学科です。誰もが前向きになれる社会を実現していくために、社会福祉に関するグローバルな認識を身につけた「ヒューマンサービス」を実践できる力を持った人材を育成します。全員が「社会福祉士」の取得を目指し、希望に応じて「精神保健福祉士」または「介護福祉士」を目指すこともできます。

主な学習内容

- 児童・障がい者・高齢者・地域・医療ほか分野別福祉論
- ソーシャルワーク実習・演習

リハビリテーション学科

「できる」の歓びを、共に分かち合う

障がい者を含めた家族のQOLを高め、地域との社会統合を見据えた「リハビリテーション」の実現へ。科学的な根拠に基づいた知識・技術の習得を通じて実践力を養い、主体的に問題を解決する能力を有する人材を育成します。

● 理学療法学専攻

疾病による障がいの回復のみならず、健常者の健康維持から高齢者の介護予防まで、身体機能の維持改善に関する知識・技術を身につけ、幅広く問題を解決する能力を養成します。

主な学習内容

- 理学療法学概論
- 理学療法見学実習
- 機能評価学演習
- スポーツ理学療法学特論

● 作業療法学専攻

健康の維持・増進を目的に作業療法とその作業を行う人間の関係を科学的に探究し、身体的・発達の・精神的障がいの改善に必要な知識・技術と実践的な能力を養成します。

主な学習内容

- 作業療法概論
- 日常生活援助論演習
- 地域作業療法学演習
- 作業療法管理論

主な実習施設

- 総合病院・診療所 ● 専門病院 ● 訪問介護ステーション ● 保健所
- 教育機関(学校・保育園) ● 保健福祉事務所 ● 介護老人保健施設
- リハビリテーション病院 ● 小児専門施設

施設実習で、現場力を鍛えあげる。

保健・医療・福祉の幅広い領域において、
神奈川県内に70施設以上の実習ネットワークを有しています。
そこでは、“県大生”の先輩たちがはつらつと活躍。
ひとのカラダとココロに実際にふれることは、座学では得られない貴重な学びとなります。

少しおせっかいなくらい、ひとに寄り添う。



学生9人に教員1人の 少人数教育

「ヒューマンサービス」のミッションのもと、ひとを支える学びを学生一人ひとりに届けたい。その想いから、少人数教育を重視した教育体制を整えています。本学では基礎教養科目から演習、ゼミナールまで、約100名の教員が入学から卒業までをサポートします。

国家資格合格率は ほぼ100%

各専門分野に直結した国家試験受験資格を取得することができます。広く深く人間を理解する学びに加え、保健・医療・福祉を総合的に捉える視点、そして専門分野の知識と技能を組み合わせた独自のカリキュラムにより、国家試験の合格率は、ほぼ100%という高い実績を誇っています。

知を共に学ぶ 「人間総合科」

本学独自の「人間総合科」は、全学科の学生が共に学ぶ教育部門です。入学当初から人間総合教育科目・連携実践教育科目を通じて、学生の“ひと”を深く理解する基礎知識と他職種との連携力を培います。

資格の ダブル取得も後押し

学科によっては、複数の資格を取得することも可能。ひとを支えるスペシャリストとしての活躍の場をさらに大きく広げていくことができます。





公立大学法人

神奈川県立保健福祉大学

Kanagawa University of Human Services

保健福祉学部

〒238-8522 神奈川県横須賀市平成町1-10-1

TEL. 046-828-2500



WEB サイト



Instagram